



「旅立ちの春」～ 第64回卒業証書授与式 ～

校長 福田 雅子

庭のチューリップの芽が日に日に膨らんで、春が来たことを教えてください。第64回卒業生の皆さん、卒業おめでとう！

別れの3月です。生徒たちの出発は嬉しくもあり、寂しさも感じます。私たち教職員は3年生の持てる力を十分に引き出せたでしょうか、と自問する卒業式でもあります。牧尾元暉君の答辞にもあったように、卒業生14名がこれまでここ小値賀の12年間で身に付けた力を基に、それぞれが選択した次のステップで、また元気に活躍してくれると期待しています。当日はお忙しい中、本校へ足を運んで頂き卒業生の門出を祝って下さったご来賓の方々に心よりお礼申し上げます。そして保護者の皆様、これまで本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を下さり本当にありがとうございました。

式辞でも述べましたが、Society 5.0と表現されるこれからの新たな社会は、AI、IOTなどの先端技術が高度化して、あらゆる産業や社会に取り入れられ、社会の在り方そのものが劇的に変わることを目指しています。資本の有無や年齢・居住地などに関わらず、全ての人に可能性が広がり、クリエイティブに価値創出ができる時代になると言われている一方で、魅力的なアイデアを生み出すことができる数パーセントを除いた人々は、資本主義の変容の中で、職や尊厳ある生活が奪われるのではないかと予測もあります。さらに世界へ目を向けると国際情勢は複雑化し、また、昨夏の気象情報では「これまでに経験のない」というフレーズが何度も伝えられ酷暑や自然災害が発生しました。

そのような激しい価値の転換期に、卒業生の皆さんはまさに社会に旅立つことになるわけです。この混迷した21世紀の日本を、そして郷土を担っていく使命から逃れることはできません。そういう意味で、谷川俊太郎さんの「成人の日に」という詩を卒業生に送りました。成人式に充てたものですが、「自立への旅立ち」を迎えた14名にとって、これからの社会を生きていく上で、大切なことを伝えてくれているように思うのです。

本当に学ぶことの意義が問われるのは、むしろ卒業してからです。自分自身の、＜自律＞した、社会を見る目をしっかりと育て、どんな苦しみの中でも、＜気魄＞をもって、たくましくそしてひたむきに歩き続けること。純粋に、理想を求める心で＜創造＞することを忘れないで進んでほしいと思います。

そして、ここ小値賀の小中高一貫教育の全体目標は「一人ひとりの夢の実現」です。4月からは、一人ひとりが新しい学びのなかで知識・技能の修得を、実社会のなかで自身の持つ知識・技能の活用を目指していきます。そのなかで、卒業生の皆さんが抱き、育んできた「夢」が必ずや将来実現していくことを、自ら描いた「夢」を、「志」に進化させ、それぞれの人生において花開かせていくことを心から願っています。その上で、出来ることならばいつの日にか心のふるさとであるこの小値賀の地に「志を果たしに」、或いは「志を果たして」帰らんことを願っています。

4月の行事予定

日	曜	行事予定
8日	月	始業式・新転任式・入学式・PTA入会式
9日	火	春季課題確認テスト(2・3学年)、新入生オリエンテーション(1年)
10日	水	春季課題確認テスト(3学年)、朝読開始(1・2年)
11日	木	朝読開始(3年)、部活動編制
13日	土	スタディーサポート(1年)、SPI・公務員模試(3年)
15日	月	各種専門員会
16日	火	新体力テスト、身体測定
18日	木	委員任命式、進路調査
19日	金	小中高合同歓迎遠足、小中高一貫教育合同会議
20日	土	バドミントン県春季戦(長崎)、ソフトテニス佐世保地区春季戦

第64回 卒業証書授与式

3月1日(金)、第64回卒業証書授与式が挙行政され、14名の卒業生に卒業証書が授与されました。式辞では卒業生に期待することとして「皆さん一人ひとりの意志が日本の明日を決定していくことになる」「北松西高校で学んだことを基盤に、更に学ぶことを続けなければなりません」と校長より卒業生にはなむけの言葉が贈られました。送辞では生徒代表の永田宏紀くんが三年間の思い出を述べて「今まで共に過ごしてきた仲間との絆を生涯の宝とし、信念をもって未来に進んでください」と力強い言葉を贈りました。それを受けて答辞では卒業生代表の牧尾元暉くんが小値賀島を離れるにあたり卒業生、在校生、部活動の仲間、お世話になった先生方、保護者への感謝の気持ちを述べ、「私たちはこれからも、それぞれの夢の実現に向けて精進し続けます」と決意を示しました。



卒業証書授与



卒業生代表答辞



在校生代表送辞

特別表彰

2月28日(木)、卒業式に先立ち特別表彰式が行われました。高校三年間で学習や部活動などで顕著な活躍をした生徒が表彰されました。各表彰と受賞者は以下の通りです。

- 優良卒業児童生徒表彰 北村 仁大
- 長崎県高体連卒業生顕彰 川村 咲月
- 長崎県高文連卒業生顕彰 橋本 彩
- 中高6年間皆勤賞 魚屋 諒大
- 高校3年間皆勤賞 北村 仁大 近藤 優誠 博多屋 颯汰 橋本 大輝
 藤屋 凜太郎 牧尾 元暉 川村 咲月 坂井 星香
 永田 彩香 橋本 彩

進路体験発表会

3月12日(火)、視聴覚室において進路体験発表会を実施しました。就職や進学など、それぞれの進路を選択し栄冠を手にした8名の卒業生が、自身の体験や現在の心境、後輩へのアドバイスなどを率直に語ってくれました。卒業生の体験を聞くことで、在校生の進路に対する意識を向上させることができました。



就職



公務員専門学校



看護専門学校



短期大学



短期大学



4年制大学



4年制大学



4年制大学



在校生代表お礼の言葉

Spring Concert 2019「Are you happy?」～島と島で紡ぐメロディ～

3月9日(土)北松西高校体育館でSpring Concert 2019が開催されました。今回は、北松西高校、小値賀中学校に加え、ゲストの宇久高校、宇久中学校、ちかはな吹奏楽団、SEAWEST吹奏楽団をお招きして演奏しました。普段はなかなか味わうことのできない、厚みのあるサウンドを奏でていました。

演奏会に足を運んでくださった皆様、ありがとうございました。



高校入試合格発表

3月15日(金)、高校入学試験の合格者発表を行いました。来年度の新入生は男子4名、女子6名の計10名となります。よろしくお祈りします。

転任される先生方

転任の先生方は以下のとおりです。今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。

名前	教科等	勤続年数	異動先
釘島正智	教頭	3年	口加高校
鶴見吉孝	事務長	3年	島原特別支援学校
土岐将人	英語	5年	佐世保北高校
草野直人	芸術	1年	南有馬中学校
天羽夢月	養護	3年	退職
福崎裕子	事務	5年	退職

進路結果(普通科64回生)

今年度、14名が栄冠を手にしました。生徒たちの頑張り、そして保護者の皆様の暖かい励ましと支えの賜であると思います。

- **進学** 5人
 - (4年制大学)
 - 佐賀大学2人 島根大学 崇城大学2人
 - (短期大学) 3人
 - 大分短期大学 長崎女子短期大学2人
 - (専門学校) 4人
 - 公務員ビジネス専門学校 国際医学技術専門学校
 - 福岡リゾート&スポーツ専門学校 八幡看護専門学校
 - (高校専攻科) 1人
 - 宇和島水産高等学校専攻科
- **就職** 1人
 - ダイハツ工業株式会社

編集後記 松のひとりごと・・・

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。平成30年度はどのような1年だったでしょうか?来年度は元号が変わり社会もますます変化していくことでしょう。卒業生の皆さんも在校生の皆さんもそれぞれ新たな出会いに向けて準備をして、4月から良いスタートが切れることを期待しています。

